

活用ナビ

①【ねらい】ニュース番組がどのように制作されているかわかる。

②●資料A「ある日のニュース番組が放送されるまで」を見ましょう。
●どのような役割の人が制作に関わっているのでしょうか。
※それぞれの具体的な仕事について考えさせたり、説明したりする。

②●それぞれの役割の人はどのような仕事をするのでしょうか。資料Aを見
ましょう。(1から5までの写真も見ましょう。)
※表の情報量が多いので、読む時間を確保する。

③●資料Aを見て、気づいたことや思ったことを書きましょう。
※②で確認した取材記者、編集・制作、アナウンサーのことでよいし、
全体のことで構わないことを伝える。

④●編集責任者やアナウンサーが気をつけていることは何でしょうか。
※予想させたのち、教科書の塩塚さん、鈴木さんの話を読んで、気をつ
けていることを書き込ませ、表に書かれている内容を深める。

⑤●ニュース番組はどのように制作されるのかノートにまとめましょう。自
分の考えも書きましょう。
※番組の制作の様子を知って考えたことを書かせたい。

5年-15

4-1 情報を伝える人々とわたしたち
ニュースにかける思い

P176~P177

5年 組 番
名前

①【ねらい】ニュース番組がどのように制作されているかわかる。

②【基本】資料A「ある日のニュース番組が放送されるまで」を見よう。
・どのような役割の人が制作に関わっているだろうか。

取材記者 編集・制作 アナウンサー

・それぞれの役割の人はどのような仕事をするのだろうか。
(資料Aとあわせて、1から5までの写真も見よう。)

③【ポイント】資料Aを見て、気づいたことや思ったことを書こう。

- ・取材記者はニュースの始まる7時間も前に原稿を書いている。
- ・編集・制作の人は、放送ぎりぎりまで原稿を修正している。
- ・アナウンサーはその場だけではなく、何時間も前から準備をしている。
- ・番組を作っている人は7時からのニュースのために様々な仕事をしている。予想ではすぐに制作できと思っていたが、違っていた。
- ・多くの人が番組の制作に関わっていることがわかった。

④【ポイント】編集責任者やアナウンサーが気をつけていることは何だろうか。
・編集責任者の塩塚さんが気をつけていること

- ・選んだニュースの重大さや内容を考える
- ・あやまった情報を流さない
- ・何重にも内容のチェックをする

・アナウンサーの鈴木さんが気をつけていること

- ・わかりやすく正確に伝える
- ・くり返し読んで内容を確認する
- ・テレビの向こうの人たちに語りかけて伝えるようにする

⑤ニュース番組はどのように制作されるのかノートにまとめよう。自分の考えも書こう。

©社会科資料読解ワークシート開発プロジェクト(東北学院大学 佐藤正寿, 教育出版株式会社, 株式会社教育同人社) 2020

資料の読解

この資料はニュース番組の制作の様子について、午前9時から午後7時までの放送までを表にしたものである。そのうち取材や原稿作成など、6つの仕事については写真でその様子が紹介されている。

表を見ていくと、取材記者、編集・制作者、アナウンサーのそれぞれが事前に行うべき仕事が理解できる。特に番組本番のぎりぎりまで映像と原稿をチェックしたり、リハーサルをしていることがわかる。また、仕事で気をつけるべき点は教科書の塩塚さん、鈴木さんの話に書かれており、表や写真と関連づけて読むことにより、番組制作の理解を深めることができる。その他にも写真から多くの人が番組の制作に携わっていることがわかる。

ニュース番組といえば、子どもたちにとってはアナウンサーがその場で放送しているというイメージが強いが、その前までには多くの役割をもった人々が番組のためにさまざまな準備をしている。その内容を知るのに適した資料である。

読解の方法

- (1) 資料は見開き2ページのうち半分ぐらいのスペースを占める。写真と表が中心のシンプルな資料であるが、情報量が多いので、最初は表に書かれていることと写真について読み取らせていきたい。
- (2) そのうえで、気づいたことや思ったことを書かせる。番組制作では携わる人々が様々な仕事をしていること、放送の何時間も前から準備をしていること、放送直前まで修正や練習を行っていること等に子どもたちは気づくであろう。
- (3) 次に編集責任者やアナウンサーが気をつけていることを予想させる。そのうえで教科書にある塩塚さん、鈴木さんの話をじっくりと読ませて、抜き出させたい。
- (4) 最後のまとめでは、表から本文から読み取ったことに加えて、学習で深まった自分の考えを書かせたい。